

「未知への挑戦：若手が語る最先端研究」参加募集案内

1. 事業の目的・概要

総研大は、世界級の研究機関である大学共同利用機関などを基盤とし、密接な連携協力の下に教育・研究を行っています。総研大で研究に携わる大学院生自身は日本の未来を担う人材であると同時に、将来の方向性を考える高校生にとってたいへん良いロールモデルとなっています。

本事業は、総研大で研究の最前線にいる大学院生が高校で授業（講演）を行い、研究の面白さや社会における研究活動の意義を高校生に対して熱く語ってもらうとともに、総研大をよりよく知ってもらうことを目的としています。高校生と年齢が近い大学院生が、なぜ総研大で研究を行おうと考えたのか、研究を通じて何を明らかにしたいのか、分かりやすく噛み砕いて語ってもらうことを期待しています。

一般向け講演の経験が豊富な担当教員が、授業実施までに高校での授業（講演）を実施する際の助言を行います。このため、副次的効果として、参加する大学院生は、高校生を含めた一般向け講演などでのプレゼンテーションのコツを身につけることができます。

本事業は 2018 年度以来、長野県飯田高校において総研大生が高校生向けに実施した授業と高校生との交流会がたいへん好評で、他大学からも注目される事業です。大学院生と高校生との交流という先端的取り組みの、さらなる発展を目指して今年度も実施します。研究活動に伴う楽しさや悩みを高校生に伝えることは、高校で実施されている「探求型学習」の参考になることでしょう。

2. 事業の日程・場所

- 1) 実施日程 2026 年 11 月 3 日（火・祝）～5 日（木）、2 泊 3 日
- 2) 実施場所 長野県飯田高等学校（長野県飯田市上郷黒田 450）
- 3) 実施に向けたタイムテーブル

2026 年 7 月 27 日～8 月 21 日 参加希望大学院生の申し込み期間。

2026 年 8 月 31 日～9 月 11 日 参加大学院生の決定と通知。

	参加大学院生は各自授業内容を検討し、適宜担当教員からのフィードバックを受けながら、授業用スライドの準備を進める。
～2026 年 10 月上旬	授業の題目と概要（200 文字程度）を、担当教員の坂本に提出する（飯田高校と共有）。
～2026 年 10 月中旬	生徒向けの授業案内（A4 で 1 枚）を、担当教員の坂本に提出する（飯田高校と共有）。
～2026 年 10 月下旬	オンライン授業リハーサル（希望者、複数回を予定）。
2026 年 11 月 3 日	昼頃：飯田市集合。 午後：授業リハーサル、スライド修正。
2026 年 11 月 4 日	午前：授業リハーサル、昼食後：スライド修正。 午後：飯田高校に移動し、授業実施、反省会。
2026 年 11 月 5 日	午前：高校 1 年生、2 年生との交流会。 午後：飯田市内の視察、解散。

- * 本事業は飯田市において対面型で行いますが、感染症の拡大状況によってはオンライン形式で実施することがあり得ます。
- * 授業は参加する大学院生の人数、専門性を踏まえて構成します。通常、1 時間の授業を 2 名の大学院生が担当します。

3. 担当教員

日本歴史研究コース	教授	坂本 稔（実施責任者）
遺伝学コース	教授	木村 暁
人類文化研究コース	教授	菊澤 律子
統合進化科学コース	教授	大槻 久
統合進化科学コース	助教	猪鼻 真裕

4. 参加対象者

本学の大学院生（5 年一貫制博士課程および博士後期課程の全学年対象）

5. 使用言語

日本語

6. 参加申し込み方法・申し込み期間

以下のページよりお申し込みください。

なお、事業の性質上、応募者多数の場合は担当教員が 6 名を上限として選考します。予めご了承ください。申込期日後、すべての申込者に対して結果をご連絡します。

- 申し込みページ

<https://jp.surveymonkey.com/r/michi2026>

- 申し込み期間：2026 年 7 月 27 日（月）～8 月 21 日（金）



7. 旅費等の支給

本事業に参加する大学院生には、本学規程に基づき旅費・謝金が支給されます。ただし、全日程に参加したことを確認した後、支給されますので、旅費は一時的に立替えてのお支払いをお願いいたします。

8. 宿泊に関する注意事項

本事業は、長野県飯田市で 2 泊 3 日の予定で行われます。プログラムの関係で、参加者には総研大で手配する宿泊施設をご利用いただく予定です。何らかの事情により当該施設の利用を希望されない場合、また前泊や後泊が必要な場合は、その旨を申し込みページのコメント欄に記載してください。

9. 備考

- ・ 本事業は授業ではありませんので、単位の付与はないことに留意してください。飯田高校より公式な参加証明書が発行されますので、社会貢献実績として履歴書に記載することが可能です。
- ・ 本事業への申し込みにあたっては、事前に指導教員の承諾を得てください。
- ・ 参加申込書に記載いただく個人情報は、本事業の実施に限り使用し、本学個人情報保護規程に基づき、適切に取り扱います。

10. 本事業に関する問い合わせ先

◎ 授業の実施に関すること

日本歴史研究コース（国立歴史民俗博物館） 坂本 稔

電話：043-486-4230 電子メール：sakamoto@rekihaku.ac.jp

◎ 参加申し込みに関すること

国立大学法人 総合研究大学院大学 総合企画課 広報社会連携係

電話：046-858-1629

電子メール：kouhou1@ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）